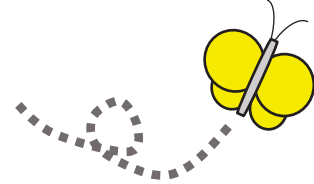


1 はじめに

町田市では、将来にわたって「生きものと共に人々が暮らしていくことができるまち」を目指して2015年3月に「町田生きもの共生プラン」を策定し、様々な取り組みを進めています。その一環として、2019年4月から市民参加の生きもの調査「生きもの発見レポート」を実施しています。今年もこの調査で集まったたくさんの生きもの情報を、「まちだ生きものアルバム」にまとめました。このアルバムをご覧ください、町田市に生息する生きものを身近に感じて、親しみを持っていただければ幸いです。

最後に、貴重な生きもの情報をお寄せいただき、アルバム作りにご参加いただいた多くみなさまに厚く御礼申し上げます。



2 町田市を紹介します

◇概要

町田市は多摩地区の南部に位置し、東西22.3 km、南北13.2 kmで面積は71.55 km²の商業都市です。海拔の最高地点は相原町の草戸山(364m)、最低地点は三輪町(27m)です。

◇自然と生きもの

町田市はほぼ全域が多摩丘陵上に立地し、北部から南部へ丘陵地、台地、低地と段階的に変化しています。丘陵地には谷戸と呼ばれる浅い谷状の地形があって、緑豊かな里山の景色が残り、鶴見川、境川、恩田川の源流も位置しています。一方で南部を中心に市街地が多くを占めています。

このように、市内には、山、谷戸、川、まちの中の緑などバラエティーに富んだ環境があり、そこは生きもの重要な生育・生息環境となっています。さまざまな生きものたちが、自分たちにあったすみかを見つけ暮らしているのです。

【川の上流域】
相原地区、上小山田地区には、市内を流れる川の源流があります。これらの川の上流では質の良い水が湧き出ており、川底の砂や、植物の種類や生え方も、生きものにとってすみやすい環境です。

ホトケドジョウ オニヤンマ(幼虫) サワガニ

【里山・谷戸】
図師や小野路地区には、昔ながらの方法で農業を行っている田んぼや畑があります。人が整えた自然の中で、ムササビや猛禽を含む多様な生きものが暮らしています。

オオムラサキ エビネ ヤマアカガエル
※ 動植物を無断で採取した場合、法律により罰せられる場合があります。

【市街地・公園】
車や人が行き交う中心部の都市部分にも、街路樹や公園などの樹木があります。花や実を食べるに来る鳥や虫など、たくさんの生きものが暮らしています。

シジュウカラ メジロ アブラゼミ スジグロシロチョウ

【身近な水辺】
市街地のそばにも、境川、鶴見川などの川が流れています。川にすむ小魚を狙ってやってくる野鳥が観察できます。

オイカワ スッポン カルガモ カワセミ

3 スマホアプリを使った生きもの調査「生きもの発見レポート」

2019年4月から、市民参加による生きもの調査「生きもの発見レポート」を実施しています。これは、スマートフォンの市民通報アプリ「まちピカ町田くん」を使って、写真と位置情報を送っていただく調査です。スマートフォンがあればいつでも・どこでも・誰でも気軽に参加することができます。

◇調査の目的

市内のさまざまな場所で暮らす生きものとその生息地の情報を収集して、どこにどんな生きものがあるかを調べます。

また、調査に参加したり、蓄積した情報を閲覧することを通して、市民のみなさまが生きものに親しみを感じていただくことを目的としています。

◇調査の対象

野生の生きもの（ペット、飼育、栽培しているものは除く）

- ほ乳類 ●鳥 ●は虫類 ●両生類 ●魚



●昆虫のうち次のなかま（2020年4月から拡大して実施中）

2020年3月まで

2020年4月から

モンキチョウ、ホタル、
セミ、ヤマトタマムシ、
キイトンボ、オオムラサキ、
ゴマダラチョウ、
アカボシゴマダラ

チョウ、トンボ、セミ、
カメムシ、ホタル、
タマムシ、カブトムシ、
クワガタ、
バッタ

●野草のうち次の種類

タンポポ（キク科）、ジウニヒトエ（シソ科）、ノアザミ（キク科）
ヤマユリ（ユリ科）キツネノカミソリ（ヒガンバナ科）、
ゲンノショウコ（フクロソウ科）、ワレモコウ（バラ科）、
カラスウリ（ウリ科）、タマノカンアオイ（ウマノスズクサ科）

●その他：対象外だが、珍しい生きもの・場面など

* 2020年度時点であり、今後見直すことがあります。

生きもの探しキャンペーン期間中(94ページ参照) は変更することがあります。

◇「生きもの発見レポート」の送り方

事前準備：App Store (iPhoneの方) もしくは Google Play (Androidの方) から、市民通報アプリ「まちピカ町田くん」をダウンロードする。

手順

- 1 市内で生きものの写真を撮影する。
- 2 スマートフォンで「まちピカ町田くん」を起動する。
- 3 トップ画面で「メールで通報・レポート」を選択する。
アプリの流れに従い、写真を添付(2枚)して、位置情報を取得する。
対象の種類を選択して、必要があればコメントを入力する。
- 4 メール画面で内容を確認し、送信する。



アプリ起動時

トップ画面

◇「生きもの発見レポート」は結果をお知らせします

受信したレポート（調査対象外含む）は、外部の専門家に依頼して写真やコメントからわかる範囲内で種類の特定をしています。

その情報を元に、送信していただいた方には、メールで種名をお知らせしています（確認作業に1～2か月程度お時間をいただくことがあります）。



（例）○月○日送信いただいた鳥はメジロでした。

◇「生きもの発見レポート」は公開します

いただいた写真やコメントは市のホームページやハスのんSNS、イベントなどで紹介したり、広報紙へ掲載するなど、町田の生きものの魅力発信のために、様々な形で活用いたします。

これまでのレポートは、生きものアルバムや分布マップ（地図情報まちだ）にまとめ、町田市ホームページで公開しています。

なお、希少な生きものについては、公開方法を一部限定させていただきます。

※町田市ホームページ「生きもの発見レポート」「生きものアルバム」で検索



「生きもの発見レポート」は、市が活用することを承諾して送ってください！



4 投稿件数

2020年1月から12月の投稿件数です。1つの投稿に複数の種類が写っていたものは、それぞれに計上しています。

* 調査対象外は「その他」に集計しています

	調査対象						その他	計	
	ほ乳類	鳥	は虫類	両生類	魚類	対象の虫			対象の野草
	28	393	34	16	10	518	74	297	1,370

たくさんの投稿
ありがとう
だのん♪



町田市エコキャラクター
ハスのん

月ごとの投稿件数（2020年1月～12月）

